

目標達成計画

作成日 : 平成 23年 11月 14日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	状態が変化していく利用者一人一人の思いや意向が、入所当初は把握していても、徐々に変化する思いや意向を汲み取りきれていない。	全利用者の思いや意向を把握し、日々のケアの中に取り組んでいく。	①自らの思いを伝えるのが難しい方の、日々の観察の中でどのような思いを伝えたいのかを理解出来るよう、ゆっくりと関わられるようにする。 ②思いや意向を理解しながら、様々な実践を通して改善していく。	6 ヶ月
2	26	ケアプランに沿った介護記録に記載が出来ていない。	全職員が、個々のケアプランの内容を把握し、ケアに取り組み、記録に反映できるようにする。	①ケアプランの把握方法の検討を各階の会議で話し合ってもらい、どのようにすれば把握できるかを決めていく。 ②把握したケアプランの内容を実践し記録。 ③全職員でモニタリングする。	6 ヶ月
3	1	家族への理念の周知が出来ていない。	家族への理念の周知出来る。	①見学時や入居契約時に、理念を伝えていく。 ②運営推進会議等、家族の集まる場での理念の再確認を行う。	6 ヶ月
4	8	権利擁護に関する制度の理解が不十分。	制度の活用が必要な人に適切な支援が出来るよう、研修等で学べるような取り組みの実施。	①外部講師の派遣。 ②外部の講習に参加し、内部研修を通してフィードバックしていく。	12 ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。